

公益財団法人 羽島市地域振興公社
令和6年度事業報告書・決算書

令和 6 年度事業報告書

令和6年度 公益財団法人羽島市地域振興公社の事業報告書

I 業務に関する事項

当公社は指定管理者として、文化センター・中央公民館、老人福祉センター羽島温泉、歴史民俗資料館を管理運営し、また、受託事業として、羽島市老人クラブ連合会、羽島市美術展実行委員会の各事務局を担っています。

令和6年度は、文化センター・歴史民俗資料館の指定管理者制度の第1期（令和6年度から令和10年度までの1年目）、羽島温泉は第5期（令和4年度から令和6年度までの3年目）にあたり、公社の目的である「地域住民にかかる関連事業の振興及び市民サービスの向上に寄与すること」を推進するため、サービスの向上と効率的な管理運営に取り組みました。

電気、ガス、重油等のエネルギーをはじめとする物価の高騰、最低賃金の改定に伴う人件費の見直し等を要因とする支出の増加や、施設修繕の緊急工事の実施要望などについて、適宜市と協議を行いながら指定管理業務を実施してきました。

今後とも公社スローガンの「笑顔・親切・誠実」「連携・工夫・発信」のもと、法令順守を認識し、市と一体となって、市民福祉の増進と文化の振興を図る事業の実施と適正な予算執行、職場内の改善に努めてまいります。

II 各施設に関する事項

1 文化センター・中央公民館の指定管理事業

（職員12名うち嘱託職員2名、臨時職員3名）

コロナ禍以降は、通常の運営体制で日々の業務を遂行してきました。施設利用状況は、依然コロナ前の水準には達していませんが、回復傾向となっています。令和元年度以降の文化センター（大小ホールと401大会議室）の利用者数の推移は、以下のとおりです。

	大ホール	小ホール	401大会議室
令和元年度 (2019年度)	67,716人	24,921人	33,791人
令和2年度 (2020年度)	923人	496人	5,181人
令和3年度 (2021年度)	25,336人	6,400人	6,527人

令和4年度 (2022年度) 対令和元年度比	57,633人 85%	18,731人 75%	19,064人 56%
令和5年度 (2023年度) 対令和元年度比	57,606人 85%	19,116人 77%	21,948人 65%
令和6年度 (2024年度) 対令和元年度比	57,946人 86%	19,345人 78%	22,999人 68%

また、利用団体数をコロナ禍以前と比較すると、対令和元年度比で文化センターは85%(2,275団体/2,686団体)、中央公民館は59%(813団体/1,389団体)でした。その比率は、昨年度よりそれぞれ7ポイント増、11ポイント増となっています。

なお、令和3年度には、市の財政の安定化対策の一環として、市公共施設の受益者負担の適正化を目的とする減免措置の見直しや利用料金の全面見直しが実施されました。その結果、文化センター・中央公民館の利用者数や利用団体数にも一定程度の影響をもたらす結果となりました。

(1) 管理運営業務

施設の環境整備については、市及び文化センターの予算において計画的に進めてきました。ハード面での整備に加え、施設の整備美化の保全や職員及びスタッフによるきめ細かな点検や修繕などの継続的な取り組みが、利用者の満足度の高さに表れています。さらに、ソフト面では、職員及びスタッフの高い意識と努力のもと、経費削減に向け、継続的に取り組みました。

① 施設の改善・整備（安全・安心の確保）

ア 安全対策

日頃より、常に利用者の安全を第一に考えた施設設備の予防保全に努めており、管理課職員を中心にきめ細かな点検に加え、危険個所については即時に対策を講じています。また、令和6年度は2回の消防避難訓練を実施し、1回目は、地震時の緊急放送の操作方法や情報セキュリティポリシーについて、2回目は、防火扉の動作原理や重要性について現場での見学を通して学びました。

その他、職員自ら実施した主な営繕等は、以下のとおりです。

- ・さすまた、催涙スプレー配備
- ・緊急時対応マニュアル(地震)の見直し
- ・土のうメンテナンス
- ・除雪作業
- ・駐車場ガード柵破損修繕、ロープ取替

イ 利便性向上に向けてのIT環境整備

「大小ホール」「401会議室」には配信事業用ケーブルが、「楽屋通路」「402特別会議室」「メディアカーニバル」「中央公民館部分(2階、3階)」にはWi-Fi環境が

令和3年度末に整備完了し、令和4年度以降は年間20団体ほどの利用申請があります。現在は、Wi-Fi 利用パスワードを公開し、自由に利用できる環境であるため利用団体数は把握できませんが、利用者の利便性の向上に寄与しています。

また、現在稼働中の施設予約管理システムが、令和7年10月に岐阜県施設予約システムにリニューアルされるため、市との打ち合わせや、IT環境や設備について検討しました。引き続き、市、システム会社などの関係機関と連携を図り、円滑なシステム移行を目指します。加えて、発券システムやキャッシュレス化等については、利用者の実態や職員の業務状況等に照らしながら、市（生涯学習課）や専門家（当施設コンサル）と検討を行います。

ウ 施設設備の改修

（ア）市予算で実施した主な修繕工事

- ・エレベーターワイヤー交換 ・空調循環ポンプ修繕
- ・消防設備点検不良箇所対応（防火扉：歪み調整、保持力調整、部品取替等）
喫茶ママママ出入口（1箇所） スカイホール関係（6か所）

（イ）公社予算で実施した主な修繕工事

- ・大小便器修繕、交換 ・LED照明器具取替 ・自動ドア修繕
- ・庭園灯（漏電）撤去 ・1階正面入口非常誘導灯新品取替
- ・排煙、換気窓開閉装置3か所修繕 ・小ホール下手鳥屋ダクト破損修繕

現在、改修が必要とされるものとしては、高圧受電設備更新、舞台機構部分更新といった2～3カ月の長期休館を伴う改修及び直流電源設備更新、空調設備更新等があります。今後も引き続き、施設の機能維持及び市民サービス向上を目指し、市に対して修繕要望を行います。

② 経費削減への取り組み

管理課職員を中心として、職員自らが取り組んだ経費削減に向けた主な内容は以下のとおりです。

ア 外部への支払金抑制のための取り組み（修繕）

- ・舞台用備品（電気コード類）の内製 ・スカイホール席番シール貼替
- ・舞台大黒幕破れ修繕 ・会議室、展示室拡声装置改修
- ・メディアホールの舞台映像の視聴可能化（パブリックビューイング対応可能）
- ・トイレ扉、手洗い場水栓、コインロッカーの修繕 ・芝生植栽剪定、草刈り
- ・館内天井、壁面の電球取替 ・女子トイレすき間テープ貼付、ドア修繕
- ・屋上と通路の排水溝、茶室庭、電気施錠扉の清掃
- ・コピー使用状況グラフ化し職員へ配付し意識づけ
（効果：前年比 料金 2%増、枚数 2%減）

イ エネルギー消費節減のための取組み（節約）

- ・こまめなスイッチのオン、オフ
- ・冷蔵庫、扇風機、空気清浄機の使用時以外のプラグ抜き
- ・空調設備稼働台数の原則 1 台制限
- ・電気使用状況、ガス使用状況のグラフ化による省エネの意識付け
(効果：前年比 電気 使用量 3 % 減、料金 1 % 増
ガス 使用量 2 0 % 増、料金 2 9 % 増)

③ 施設利用者の満足度

令和 6 年 1 0 月から 1 2 月にかけて「施設利用に関するアンケート調査」を実施し、「満足」及び「やや満足」と回答した利用者の満足度については、施設利用の総合満足度 9 6 %、受付・案内等の職員の対応に関する満足度 9 7 %、清掃・空調等の施設環境に関する満足度 9 1 % であり、利用者の満足度が非常に高い結果となりました。

なお、管理運営業務については、減免団体（羽島市文化センター条例施行規則第 9 条第 1 項及び第 2 項に規定する団体、羽島市公民館条例施行規則第 1 1 条に規定する団体）に関する利用を公益目的事業、それ以外の団体に関する利用を収益事業とします。

(2) 企画事業

「4 月及び 7 ～ 8 月 全国高等学校総合文化祭（演劇/吹奏楽）1 3 日間」、「1 0 月 清流の国ぎふ文化祭 2 0 2 4（文化発信事業/邦楽）4 日間」、「4 ～ 1 1 月 市制施行 7 0 周年事業 1 8 日間、5 ～ 7 月及び 3 月 同 4 8 日間」、「6 月岐阜県合唱祭 2 日間」、「7 ～ 9 月岐阜県吹奏楽コンクール及び中部日本吹奏楽コンクール 1 4 日間」等、貸館事業で多くの利用があったため、企画事業については日程調整が難しい中、指定管理協定書に定める内容に沿って以下のとおり実施しました。

※ 詳細については、別添資料『令和 6 年度 企画事業 開催状況（実績）』参照

① 指定事業（市が指定する事業）

【目指す姿 1】文化芸術への参画と創造の場＜かかわる・つくる＞

●鑑賞事業

ア クラシック、演劇、伝統芸能、舞踏等の鑑賞の場

「宝塚歌劇」、「はしま寄席」の公演を開催

イ 所属団体活動発表の場

(ア) 羽島市文化センター合唱団（団員 2 5 人）

開館時に発足した団体で、2 年に 1 度の定期演奏会に向けて文化センターを拠点に毎週日曜日夜に練習し、令和 7 年 2 月に開催した「不二羽島文化センターフェス 2 0

25」に出演し、日頃の成果を披露することができました。なお、令和6年度開催分の定期演奏会については、令和6年3月に25周年記念演奏会として前倒しして開催しました。

(イ) ぎふ羽島吹奏楽団（団員42人）

平成26年より活動している団体で、毎年開催される定期演奏会に向けて毎週金曜日夜に練習し、7月には「定期演奏会」を開催し、800人程の来場者があり、団員も満足感、充実感をもってステージを終えました。また、令和7年2月に開催した「不二羽島文化センターフェス2025」に出演し、日頃の成果を披露しました。

●市民参加型事業

ア 地域住民への芸術活動の場の提供

(ア) ランチタイムコンサート

開館時より継続して行っている事業で、出演団体がメディアカーニバルにて日頃の練習の成果を発表し、当館所属・育成団体を含めて14団体がコンサート等を開催しました。来場者は合計947人（平均67人、最大160人）と大変多くの皆様に鑑賞いただき、毎回見応え、聴き応えのあるステージでした。

(イ) 新ホールでピアノ

ホール舞台においてフルコンサートピアノ（スタインウェイ、ベーゼンドルファー）を50分間体験（演奏）するもので、貸館利用の関係で会場確保が困難な中、年間4回実施し、利用者数は合計14人でした。

(ウ) 市民合唱ミュージカル

羽島市制施行70周年記念事業として「市民合唱ミュージカル」が、市民合唱ミュージカル実行委員会主催、当公社共催により開催され、キャストや合唱メンバーに169人の市民らが集まりました。4月7日にオーディションを実施、4月14日より練習を始め、当館所属団体の「羽島市文化センター合唱団」も参加し、公演を盛り上げ、1,180人の来場者からも好評を頂きました。

イ 地域住民の施設運営へ参画する機会の提供

(ア) 劇場サポーター「めだか組」（所属24人）

開館時に発足した団体で、総会、毎月のリーダー会及び月例会を開催するとともに、公演やランチタイムコンサートでのサポート、ジュニアサポーター月例会でのオブザーバー、めだか組主体事業の七夕飾り、クリスマス飾り等の活動に取り組みました。また、3月にはサポーター業務のスキルアップ研修として、他館での公演を視察しました。

【目指す姿2】多様な文化芸術との交流と継承の場＜まじわる・うけつぐ＞

●地域伝統文化の振興

公社受託事業として、12月に羽島市美術展を101展示室において5日間開催しました。

●文化芸術を通じた交流促進事業

ア ボランティア等の育成

(ア) ジュニアサポーター（所属13人）

この事業は、子どもたちが公演等に訪れる多様な人々との交流を通して、社会活動、社会貢献を体験するもので、隔月の月例会や公演開催時のサポート活動を行いました。

【目指す姿3】地域と一体となったまちづくりの場<はじめる・ひろげる>

●鑑賞事業

ア 子ども向け鑑賞事業（映画、ミュージカル）

8月「夏休み子ども映画会」、9月「さかなクン講演会」、12月「しまじろうコンサート」を開催しました。

●普及育成事業

ア アウトリーチ活動

病院や福祉施設への訪問を検討しましたが、施設の特性上、依然面会等が制限されている状況から積極的な訪問は控えたこともあり、劇団四季「こころの劇場」のみの実施となりました。

イ 少年合唱団、若手演奏家の育成

(ア) 羽島市文化センター合唱団 Jr. と若手指導者（団員7人、指導者2人）

令和元年に発足した合唱団で、主に主催公演への参加・共演を活動の場としており、現在、若手指導者（指揮者と伴奏者）の育成にも取り組んでいます。令和6年度の団員数は7人で、年間計画通りの練習をすることができ、2月開催の「不二羽島文化センターフェス2025」に出演。当館所属団体の文化センター合唱団、ぎふ羽島吹奏楽団と共演し、日頃の成果を披露することができました。

(イ) フレッシュアーティスト（所属4人）

羽島市出身・在住の若手演奏家を発掘し、地域文化の向上に貢献する若者を育成することを目的とし、令和3年度にスタートした事業です。ピアノ奏者3人、マリンバ奏者1人を認定し、練習の場、発表の場を提供することで、若手演奏家を支援しました。2月開催の「不二羽島文化センターフェス2025」に出演し、事業活動の周知、羽島市出身の演奏家の紹介に繋がり、来場者にも好評でした。

●周辺施設活用、連携事業

地域や学校の文化活動・学習の支援、バリアフリーコンサートでの学校との連携、歴史民俗資料館との企画コラボレーション、市民団体と連携したワークショップ等を検討しました。

●市民講座

この事業は、参加者によるものづくり体験やスキルアップを通じて、地域と一体となって、生涯学習活動の推進を図ることを目的とするものです。「趣味・教養やレクレーション」「家庭生活・家庭教育」の分野に重点を置き、「ストレッチ講座」、「フィットネス講座」、「キッズヒップホップ講座」、「折り紙教室」、「己書教室」の5講座を開設しました。子ども主体の講座や、親子で参加できる講座など、どの講座も和気あいあいで楽しく充実した講座となりました。

② 自主事業（羽島市が指定する事業以外）

ア：地域住民及び利用者の施設に関するニーズが適正に反映されていること、イ：各種助成事業を活用し安価で提供できる事業を確保すること、ウ：事業の対象者については各年齢層や世代間交流を考慮すること、の3つの留意点を踏まえ、「吉本新喜劇」、「三山ひろしコンサート」を自主事業として開催しました。

なお、企画事業については、すべて公益目的事業としています。

令和6年度 企画事業 開催状況（実績）

R7.3.31 不二羽島文化センター

開催日	事業名/公演名 等	来場者数
5/2(木)	「宝塚歌劇雪組全国ツアー羽島公演」(共催)	昼 約1,200人 夜 約1,200人
6/16(日)	「吉本新喜劇&バラエティショーin 岐阜羽島」(共催)	午前1,060人 午後1,000人
7/21(日)	ぎふ羽島吹奏楽団「第21回定期演奏会」(共催)	798人
8/17(土)	夏休み子ども映画会「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」(主催) 未知なる冒険へ 世界を救うのは、兄弟の絆!?	午前836人 午後873人
9/8(日)	羽島市制施行70周年記念 「さかなクン講演会 in 羽島」～みんなで学ぼう、さかなの?～(主催)	967人
9/27(金)	劇団四季こころの劇場 (主催) ミュージカル「ガンバの大冒険」～仲間の連帯と勇気～	市内小6児童 約600人
11/4(月振)	羽島市制施行70周年記念事業 「市民合唱ミュージカル」(共催)	1,180人
11/24(日)	羽島市制施行70周年記念 「三山ひろしコンサート2024」～熱唱!熱演!うた語り～(主催)	1,153人
12/15(日)	しまじろうコンサート(共催) 「しまじろうとサンタのくにのふしぎなプレゼント」	1回目 1,074人 2回目 932人
2/8(土)	はしま寄席(共催) 「林家たい平、立川晴の輔 二人会」	596人
2/23(日)	「不二羽島文化センターフェス2025」(主催)	509人
	来場者数合計	13,978人
年間	「市民講座」 1. 「ストレッチ講座～楽しくかつ健康に!～」(受講者30人) 全10回: 8/22,29 9/5,12,19 10/3,10,17,24,31 2. 「フィットネス講座～ダイエットや健康数値の改善に!～」(受講者30人) 全10回: 9/15,29 10/6 11/16,23 12/8 1/5,19 2/9,23 3. 「キッズヒップホップ講座～音楽に合わせて楽しく踊ろう!～」(受講者小学生20人) 全10回: 9/16,23 10/5 11/17 12/7 1/18 2/1,15,22,24 4. 「折り紙教室～親子での参加もOK!～」(受講者16人) 全6回: 10/5,26 11/16,23 12/7,14 5. 「己書教室～自由に筆を走らせて自分の世界観を表現してみよう!～」(受講者15人) 全6回: 10/6,27 11/9,17,30 12/8 受講者数合計 111人	
年間	「アウトリーチ活動」今年度は劇団四季こころの劇場(公演欄に記載)のみ実施	
年間	「ランチタイムコンサート」 5/11(土)アンサンブルさくら(室内楽) 5/25(土)岐阜ブラスオルケスター(吹奏楽) 6/8(土)ルナソル(ベリーダンス) 6/22(土)吉田紀子 with NORRYS'CHOIR(合唱/ゴスペル) 7/20(土) Groovy Beries(グルービー ベリーズ)(ゴスペル) 8/24(土)エジジョイ昭和歌謡(コーラス) 9/28(土) Hauoli Hula Studio(ハウオリ フラ スタジオ)(フラダンス) 10/5(土)レレ岡田&羽島レイハワイアンズ(ハワイアンミュージック&フラ) 11/2(土)リバーサイドサウンド(ウクレレ演奏/ポップス etc) 12/7(土)ピアノ デュオ フレンズ(ピアノ) 12/14(土)羽島市文化センター合唱団クリスマスコンサート(合唱) 1/11(土)フレッシュ アーティスト(マリンバ) 1/18(土)アンサンブル Reve(管楽器) 2/22(土)ぎふ羽島吹奏楽団スプリングコンサート(吹奏楽)	65人 54人 122人 50人 35人 79人 70人 63人 56人 20人 160人 35人 32人 106人 来場者数合計 947人
年間	新・ホールでピアノ<7月8月は会場確保できず> 4/14(日)3人、5/26(日)4人、6/29(土)2人、9/28(土)5人、10月～3月実施せず 利用者数合計 14人	

2 羽島温泉指定管理事業

昭和53年3月に開館以来「温泉利用者の健康増進と心身の保養の場」として広く利用されています。

利用者数は115,088人（対前年度3,994人の増）で、その内訳は、有料利用者が107,379人、身体障がい者などの無料利用者が7,709人でした（累計利用者10,902,327人）。利用料金収入は19,097,900円（対前年度823,200円の増）でした。利用者、利用料金の増加は、他施設との連携イベント、健康講座の開催などが要因と考えられます。

○管理業務

受付及び利用料の徴収のほか、羽島市在住者への利用証交付手続き、老人健康相談（毎月第2水曜日）や健康講座の開催、介護予防教養講座ストレッチ教室の場所提供（6月より毎月2回の実施）。貯水槽等（温泉タンク、給湯タンク）及び配管清掃（年3回）を実施。原則年1回の水質検査、浴槽内残留塩素濃度測定により、殺菌、消毒の徹底を図り衛生管理に努めました。

○衛生管理・環境整備

前述の管理業務のほか、毎月3回の休館日に実施する浴場清掃、毎日実施する浴室の清掃・塩素消毒や館内のアルコール消毒作業、障子の張り替え、エアコンフィルター清掃、施設周囲や駐車場の除草作業、害虫駆除・防除作業を職員で実施し、利用者の安全を確保しました。

○修繕

市予算による工事は、新札対応の券売機の更新、ボイラー機1基の更新、屋内防犯カメラの更新、重油配管埋設溝の嵩上げ工事、浴室天窓の一部のワイヤー交換工事です。羽島温泉予算では、屋外防犯カメラ及びモニター画面の更新、污水配管の清掃、トイレストレーナやシャワーヘッド、混合栓、温泉昇温サイレンサー等の交換工事を行いました。

運営の主な取り組み内容は、次のとおりです。

① 企画の実施

- ・利用者感謝日「風呂の日（毎月26日）」、「新年の記念日」

回数券購入者に利用券や干支タオルを進呈し、販売促進を図りました。年間累計売上冊数は7,211冊（対前年度172冊の増）、売上金額は11,496,000円（対前年度654,000円の増）。市内利用者の回数券が約84.3%を占めますが市外回数券の売上は4,524,000円で全体の39.3%でした。（対前年度130冊の増 520,000円の増）

- ・「ご湯印めぐり岐阜」

県内16施設によるイベント「ご湯印めぐり岐阜」（令和5年11月から1年間開催）に参加し、羽島温泉の実績としては、来館者数は1,237名、売上金額は494,800円で、良好な結果であったと考えます。

- ・羽島温泉のパンフレットの設置

羽島市役所、新幹線岐阜羽島駅、道の駅「柳津、クレール平田」、不二羽島文化センター、市内のコミュニティセンターなどに配置し、PRに努めました。

- ・「羽島市健幸ポイント事業」への協力

② 環境コストの低減

- ・暖房・冷房温度設定は、季節に応じた温度管理を実施しました。
- ・館内消毒時に、利用のない照明器機の消灯や水道の蛇口等の水漏れを確認し、節電節水を推進しました。

③ 防災に関する事業

- ・地震・火災等の避難訓練を10月と3月に2回実施しました。
- 3月の訓練時には消防署職員による講習会と初期消火訓練も実施しました。

④ 「羽島温泉の管理運営に関するアンケート調査」

3月17日に369人に対し実施。回答者331人（回収率約84.2%）でした。主な内容は次のとおりです。

- ・「職員の対応」

満足・やや満足との回答が97%。従業員が親切で、対応がよく気持ちよく利用できるのご意見も頂いています。

やや不満・不満の回答は3%

- ・「施設管理」

満足・やや満足との回答が88%。清掃が行き届いているのご意見も頂いています。

やや不満・不満の回答は12%。主な要因は施設が老朽化。浴室天井の塗装が剥がれている、鏡が見にくい、脱衣室の床を張り替えて欲しいなどの意見がありました。

なお、常時、意見箱を設置し要望・意見等の把握に努めています。

⑤ 地域とのかかわり

- ・桑原学園による校外学習の協力
- ・双樹園交通安全教室に協力
- ・11月から玄関前と中庭にイルミネーションを設置

⑥ 物品販売

- ・おはぎ、草餅、どら焼き、大福、赤飯、アイスクリーム、あられ、飴などの菓子

類や「たまご、ごぼう茶」といった羽島の地産品を中心に販売し、売上金額は3,283,350円（対前年度161,200円の増）でした。新たに追加した「あられ、飴」の売り上げが好調でした。

公益目的事業としては、老人福祉センター羽島温泉の老人の健康増進を図るという設置目的に基づき、市内在住の65歳以上の者及び羽島市老人福祉センター羽島温泉条例に規定する身体障がい者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳及び精神障がい者保健福祉手帳の所有者の利用とし、それ以外の利用者に関する施設管理事業及び物品販売を収益事業としました。

これからも羽島市の貴重な資源・財産であります“温泉”を市民の皆様とともに「親しまれ・喜ばれる“羽島温泉”」を目指しながら、健康増進に寄与できるよう努めます。

3 歴史民俗資料館指定管理事業

(ア) 令和6年度の利用状況

	令和6年度	令和5年度	増減
入館者数	7,934人	6,064人	+1,870人
入館料額	1,546,925円	1,224,610円	+322,315円

令和6年度は市制70周年記念イベントの講演会を開催したことや、竹鼻別院や竹鼻町地域を会場とするふじまつりや竹鼻まつりへの人出が多くあり、まつり開催会場の地域内にある当資料館への入館者数が増えたことで、年間の入場者数入館料収入ともに昨年度と比べ大幅増加となりました。

(イ) 令和6年度の事業報告（企画展・映画のつどい・資料の収蔵・その他）

○企画展1 「アニメーションの歴史展」

4月6日（土）～6月16日（日） 入館者数：4,118人

昨年度、映画評論家の森 卓也氏（一宮市在住）からアニメに関する貴重な品々の寄贈を受け、太古の昔から現在に至るアニメーションの歴史を、森氏のコレクションと共にたどる内容として企画しました。

アニメの企画展は初めての開催でしたが、森氏はアニメに関する世界において非常に名の知れた方であり、期間中は日本中から来館されるほどのにぎわいをみせました。

○企画展2 「神山征二郎の軌跡展」

6月29日（土）～9月16日（日・祝） 入館者数：966人

岐阜市出身の著名な映画監督である神山征二郎氏が、当映画資料館に興味を示されたことを受け、映画資料に関わる神山氏の企画展を提案したところ、快諾をいただきました。

監督所有の貴重な写真や台本も展示し、「ふるさと」「ハチ公物語」「さくら」をはじめとする映画制作へのこだわりや苦勞、上映当時の様子を紹介し、神山氏の人間性や神山映画の魅力が満載となった企画展となりました。

また、7月13日には羽島市制70周年記念イベントとして、神山監督の講演会を開催し会場が溢れかえる盛況ぶりでした。

○企画展3 「八神城と毛利氏展」

10月5日（土）～12月15日（日） 入館者数：1,491人

毛利氏は、室町時代の尾張国長岡荘石田郷の郷司（地頭）であり、当時、土豪としてこの地を治めていました。毛利氏当代をはじめ、毛利家にゆかりある方々にご協力をいただき、八神城と毛利氏に縁のある資料を展示し、郷土の発展に尽力した史実を紹介しました。

○企画展4 「昔のくらしと道具展～水害と治水の歴史、水と戦った先人たち～」

1月7日（火）～3月16日（日） 入館者数：997人

小学3年生の体験学習に対応できるような「ちょっと昔の道具展」（明治時代から昭和時代終戦後まで）を、「低地のくらし」をサブテーマとして展示しました。昔から悩まされてきた水害から命や財産を守るために薩摩藩が行った宝暦治水工事や生活の工夫など、所蔵資料を使って説明しました。

○映画のつどい

計画通り、毎月第2土曜日に12本の映画を上映し、入場者の合計は1,137人でした。

また、11月2日・3日に開催した「文化庁優秀映画鑑賞推進事業・映画観賞会」には、4本の上映作品に合計85人の入場がありました。

○歴史民俗資料・映画関係資料の受け入れや収蔵

年間を通して資料の収集・収蔵の業務を行っています。最近は民俗資料や映画資料の申し出が非常に多くなり、選別して受け入れている状況です。

特に、映画資料では、映画監督の神山氏から台本や手書きの脚本の寄贈を、京都在住の映画ファンからジョン・ウェインに関する大量の資料の寄贈をいただきました。民俗資料では、明治時代の堀津村絵図、江戸末期から大正時代の教育及び宗教関連図書、江戸時代の間の宿に関する古文書、手作りの剪定鋏などの寄贈を受けました。これら資料を整理し、今後の企画展などで紹介する予定です。

○その他の事業

・マイコレクション展

生涯学習の成果の一環として市民の作品をロビーで展示しています。令和6年度は、「市制70周年記念広報はしま展」、「創作和紙細工展」、「ペーパーリーフアート展」、「まんが・イラスト展」、「円空彫り作品展」、「ひょうたん展」の6展示を実施しました。また、令和5年度に引き続き、展示に関わるワークショップを5回開催し、好評となりました。

・古文書学習会

公募による14人が参加し、年間11回開催しました。

・俳句教室

休止していた俳諧教室を、新たな講師による俳句教室としてスタートし、11名が参加し、年間11回開催しました。

・夏休み小学生歴史教室

木曽川の『西中野渡船』に乗船し、市内に現存する『水屋』の見学とその役割について所有者から話を聞き、水害に備えた暮らしを学びました。

・小学3年生体験学習

例年企画展「昔のくらしの道具展」に併せて開催している体験学習を市内6つの小学校の参加（290名）で実施し、充実した体験学習となりました。

・名古屋鉄道との連携イベント

東海道新幹線開業60周年記念、名鉄新羽島駅バリアフリー化5周年に併せた特別企画として「テツドウモケイ運転会」を開催し、好評なイベントになりました。

・回覧板などを活用した広報活動

開催事業の市民周知のため、市民が目にする自治会回覧板にて企画展や映画のつどいのチラシを回覧しました。フェイスブックでは、開催事業の告知やイベントの様子を紹介しました。

・施設整備としては、市予算においてトイレの洋式化、防犯カメラの設置、歴史民俗資料館予算において防犯カメラレコーダー修繕、誘導灯予備電池取替工事を行いました。

年間を通して歴史民俗、映画関連の資料の整理・収蔵と展示を行い、歴史的財産として未来に伝えていく役割を担っていることから、歴史民俗資料館事業は公益目的事業としました。

4 受託事業

(1) 羽島市老人クラブ連合会事務局事務

令和2年度から、羽島市老人クラブ連合会より活動運営業務委託を受け、会計事務全般、執行部会及び理事会、各種事業実施の支援などを行い、同連合会事業が円滑に進められるよう対応しています。活動状況の詳細は、次のとおりです。

月	日	事業内容	場所
4	15	春季フラワーコンクール審査	市内一円
5	23	市老連軽スポーツ大会（参加者：265名）	FUKUJU スポーツパーク
6	7	羽島市老人クラブ連合会令和6年度総会 （参加者数：217名）	不二羽島文化センター
7	18	岐阜地区ブロック別リーダー研修会 （参加者数：38名）	笠松町
9	9	夏季フラワーコンクール巡回	市内一円
	6	県老連主催体力測定（参加者数：104名）	羽島市民会館
10	4	羽島市老人福祉大会・芸能大会 （参加者数：424名）	不二羽島文化センター
	17	岐阜地区軽スポーツ大会（参加者数：47名）	本巣市
	25	飛水クラブぎふスポーツ大会グラウンドゴルフ （参加者数：10名）	岐阜市
11	7	羽島市・輪之内町親善軽スポーツ大会	輪之内町

		(参加者数：64名)	
	28, 29	市老連余技作品展（入場者：203名）	不二羽島文化センター
12	5	飛水クラブ大会・芸能大会（参加者数：29名）	高山市
1	17	新室内軽スポーツ大会（参加者数：90名）	羽島市民会館
2	13	市老連室内競技大会（輪投げ） （参加者数：160名）	羽島市民会館
年間		市老連 理事会（毎月1回 月初）	不二羽島文化センター
年間		市老連 執行部会（毎月1回 月末）	不二羽島文化センター

（２）羽島市美術展一般の部

日本画、洋画、書、写真、彫刻・工芸、デザイン各部門の212作品の応募がありました。令和6年12月18日から22日までを会期とし、文化センター101展示室で開催し、入場者数は682人でした。

令和6年度から事前申し込み制度を導入したことで、作品搬入時の混雑緩和が図られ、また、二次元コードによるWeb申し込みも導入し、応募者の利便性も向上したと考えます。

（３）介護予防教養講座

市の業務委託を受け、65歳以上の市民を対象に、高齢者の介護予防を目的とした講座を開催しました。パッチワークや歌唱、色鉛筆画、ストレッチの講座、公文の教材を用いた教室とし、参加者数は106人でした。参加者のうち男性は12人（11.32%）でしたので、今後、男性が参加しやすい講座内容、対象者に合わせた周知方法を課題として市と協議する予定です。

なお、受託事業は、市民の健康及び福祉の増進、文化の振興を図る事業であるため、公益目的事業とします。

５ 一般管理費事業（公社事務局）

事務局は、当公社運営の全般的管理を行うとともに、理事会及び評議員会の開催、基金等運用収入の確保等により事業の円滑実施に努め、その他主な業務内容は、次のとおりです。

① 事業関係

- ・市長への要望書提出
- ・公社経営会議（月1回開催）

- ・ 四半期ごとの指定管理料申請
- ・ 事業報告書及び経営状況報告書提出（県・市）
- ・ 職員研修（経理、ハラスメント防止）
- ・ 情報セキュリティポリシーの厳守、研修
- ・ 各施設の会計事務担当者の指導

② 職員福利厚生関係（働きがいのある職場環境づくり）

- ・ ハラスメントの防止の周知
- ・ 36協定の遵守・指導
- ・ 時間単位年休制度の周知（年5日まで）
- ・ 生活習慣予防検診の周知
- ・ 夏季休暇、年次休暇取得の推奨
- ・ 福利厚生費の支給案内
- ・ 年10日以上の子休保有者の年休5日の取得

Ⅲ 庶務に関する事項

1 理事会議決事項(令和6年4月～令和7年3月)

回 数	議案番号	事 件 名	提出年月日	議 決 の 日
第2回 決議の省略	議第4号	代表理事(理事長)の選任について	令和6年 4月1日	令和6年 4月1日
	議第5号	副理事長の選任について		
	議第6号	業務執行理事(常務理事)の選任について		
第3回	報第2号	職務執行状況について	令和6年 6月5日	令和6年 6月5日
	認第1号	令和5年度公益財団法人羽島市地域振興公社事業報告の承認について		
	認第2号	令和5年度公益財団法人羽島市地域振興公社の計算書類等の承認について		
	議第7号	令和6年第2回定時評議員会の招集決定について		
第4回 決議の省略	議第8号	代表理事(理事長)の選任について	令和6年 6月20日	令和6年 6月20日
	議第9号	副理事長の選任について		
	議第10号	業務執行理事(常務理事)の選任について		
第5回	報第3号	職務執行状況について	令和6年 11月18日	令和6年 11月18日
	報第4号	令和6年度公益財団法人羽島市地域振興公社の上半期事業報告について		
	議第11号	公益財団法人羽島市地域振興公社の公益目的事業の区分の変更について		
	議第12号	公益財団法人羽島市地域振興公社の収益事業の内容の変更について		
	議第13号	令和6年度公益財団法人羽島市地域振興公社補正予算(第1号)について		
	議第14号	令和6年第3回臨時評議員会の招集決定について		
第1回	報第1号	職務執行状況について	令和7年 3月25日	令和7年 3月25日
	議第1号	令和7年度事業計画、収支予算、資産調達及び設備投資の見込みについて		
	議第2号	公益財団法人羽島市地域振興公社職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程について		
	議第3号	公益財団法人羽島市地域振興公社嘱託員等就業規程の一部を改正する規程について		
	議第4号	令和6年度公益財団法人羽島市地域振興公社補正予算(第2号)について		
	議第5号	令和7年第1回臨時評議員会の招集について		

2 評議員会議決事項(令和6年4月～令和7年3月)

回 数	議案番号	事 件 名	提出年月日	議決の日
第2回定時	認第1号	令和5年度公益財団法人羽島市地域振興公社の計算書類等の承認について	令和6年 6月20日	令和6年 6月20日
	議第3号	理事10名の任期満了に伴う理事の選任について		
	議第4号	監事2名の任期満了に伴う監事の選任について		
	報第1号	令和5年度公益財団法人羽島市地域振興公社事業の報告について		
	報第2号	令和6年度公益財団法人羽島市地域振興公社の事業計画及び予算の報告について		
第3回臨時	報第3号	令和6年度公益財団法人羽島市地域振興公社の上半期事業報告について	令和6年 12月4日	令和6年 12月4日
第1回 決議の省略	議第1号	理事の選任について	令和7年 3月28日	令和7年 3月28日

3 監査に関する事項

回 数	監 査 事 項	実施日	実施場所
第1回	令和5年度事業報告及び事業収支決算について	令和6年 5月24日	文化センター 1階会議室
第2回	令和6年度上半期業務事業報告及び事業収支決算について	令和6年 11月14日	文化センター 1階会議室

4 情報公開に関する事項

1件:文化センター指定管理事業の収支報告書

5 職員に関する事項

職員の配置状況

(各年度末の状況)

施設名 職員内訳 年度	公 社 職 員		公 社 嘱 託 員		公社臨時職員		合 計	
	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年	R6年
公社事務局	3	3	0	0	1	0	4	3
文化センター 中央公民館	7	7	1	2	3	3	11	12
老人福祉センター 羽島温泉	5	3	2	1	3	4	10	8
歴史民俗資料館	2	3	1	0	1	2	4	5
合 計	17	16	4	3	8	9	29	28

※公社

異動による減

※羽島温泉

自己都合退職による不補充

令和 6 年度公益財団法人羽島市地域振興公社事業報告附属明細書

令和 6 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありません。

令和 6 年度決算書

貸借対照表
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,435,500	1,392,400	43,100
普通預金	58,760,649	56,980,371	1,780,278
未収金	4,088,888	1,986,040	2,102,848
たな卸資産	246,994	330,609	△ 83,615
仮払金	1,306,934	0	1,306,934
流動資産合計	65,838,965	60,689,420	5,149,545
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,696,280	12,064,160	632,120
経営基盤安定引当資産	137,000,000	137,000,000	0
特定資産合計	149,696,280	149,064,160	632,120
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	159,696,280	159,064,160	632,120
資産合計	225,535,245	219,753,580	5,781,665
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	24,428,157	22,556,419	1,871,738
未払消費税等	2,681,100	2,773,300	△ 92,200
前受金	312,000	5,109,100	△ 4,797,100
預り金	1,324,483	2,153,463	△ 828,980
共催事業預り金	1,391,000	0	1,391,000
未払法人税等	1,926,300	690,600	1,235,700
流動負債合計	32,063,040	33,282,882	△ 1,219,842
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,696,280	12,064,160	632,120
固定負債合計	12,696,280	12,064,160	632,120
負債合計	44,759,320	45,347,042	△ 587,722
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	170,775,925	164,406,538	6,369,387
(うち特定資産への充当額)	(137,000,000)	(137,000,000)	(0)
正味財産合計	180,775,925	174,406,538	6,369,387
負債及び正味財産合計	225,535,245	219,753,580	5,781,665

正味財産増減計算書
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
基本財産運用益計	200	200	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	27,605	27,475	130
特定資産運用益計	27,605	27,475	130
指定管理事業収益			
文化センター・中央公民館指定管理事業収益	167,246,538	152,873,381	14,373,157
文化センター自主企画指定管理事業収益	32,817,898	52,237,265	△ 19,419,367
羽島温泉指定管理事業収益	66,856,714	65,924,696	932,018
歴史民俗資料館指定管理事業収益	26,499,865	24,828,610	1,671,255
受託事業収益	7,407,128	4,952,000	2,455,128
指定管理事業収益計	300,828,143	300,815,952	12,191
雑収益			
受取利息	6,594	56	6,538
雑収益	400,000	800,000	△ 400,000
雑収益計	406,594	800,056	△ 393,462
経常収益計	301,262,542	301,643,683	△ 381,141
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,707,320	2,184,000	523,320
報酬	10,956,822	10,675,440	281,382
給料	35,821,122	44,735,980	△ 8,914,858
賞金	15,137,553	11,307,425	3,830,128
諸手当	17,363,528	18,650,090	△ 1,286,562
退職給付費用	897,036	1,178,440	△ 281,404
福利厚生費	243,000	261,000	△ 18,000
法定福利費	10,545,576	12,207,248	△ 1,661,672
旅費交通費	19,280	56,940	△ 37,660
通信運搬費	1,661,891	1,598,307	63,584
消耗品費	7,747,215	7,172,298	574,917
修繕費	9,539,595	10,164,157	△ 624,562
印刷製本費	1,898,281	2,213,114	△ 314,833
燃料費	15,117,189	14,404,573	712,616
光熱水料費	50,431,070	44,265,013	6,166,057
使用料及び借上料	4,796,312	5,234,277	△ 437,965
保険料	615,173	601,223	13,950
報償費	2,546,428	1,452,969	1,093,459
租税公課	10,733,100	10,864,000	△ 130,900
委託料	81,237,107	89,007,868	△ 7,770,761
会議費	25,458	11,410	14,048
支払負担金	1,189,845	2,856,877	△ 1,667,032
手数料	282,160	572,479	△ 290,319
原材料	2,807,992	2,313,514	494,478
広告料	33,980	380,380	△ 346,400
事業費計	284,354,033	294,369,022	△ 10,014,989
管理費			
役員報酬	1,321,280	1,140,000	181,280
報酬	212,856	0	212,856
給料手当	1,081,020	1,243,920	△ 162,900
諸手当	821,381	578,900	242,481
退職給付費用	384,444	407,680	△ 23,236
福利厚生費	18,000	18,000	0
法定福利費	224,201	292,946	△ 68,745
旅費交通費	4,100	16,280	△ 12,180
通信運搬費	20,408	9,921	10,487
消耗品費	86,322	111,503	△ 25,181
印刷製本費	20,240	0	20,240
使用料及び借上料	802,064	813,431	△ 11,367
報償費	33,000	143,000	△ 110,000
租税公課	2,000	1,800	200
支払負担金	1,431,934	65,000	1,366,934
委託費	1,976,304	1,257,784	718,520
会議費	6,255	9,900	△ 3,645
手数料	167,013	50,982	116,031
管理費計	8,612,822	6,161,047	2,451,775
経常費用計	292,966,855	300,530,069	△ 7,563,214
評価損益等調整前当期経常増減額	8,295,687	1,113,614	7,182,073
当期経常増減額	8,295,687	1,113,614	7,182,073
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	8,295,687	1,113,614	7,182,073
法人税、住民税及び事業税	1,926,300	690,600	1,235,700
当期一般正味財産増減額	6,369,387	423,014	5,946,373
一般正味財産期首残高	164,406,538	163,983,524	423,014
一般正味財産期末残高	170,775,925	164,406,538	6,369,387
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	180,775,925	174,406,538	6,369,387

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
該当事項なし。

2. 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末における期末自己都合要支給額を計上している。

- (2) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

- (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

該当事項なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高 金額(円)	当期増加額 金額(円)	当期減少額 金額(円)	当期末残高 金額(円)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	12,064,160	1,281,480	649,360	12,696,280
経営基盤安定引当資産	137,000,000	0	0	137,000,000
小計	149,064,160	1,281,480	649,360	149,696,280
合計	159,064,160	1,281,480	649,360	159,696,280

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高 金額(円)	(うち指定正味財産か らの充当額) 金額(円)	(うち一般正味財産か らの充当額) 金額(円)	(うち負債に対応する 額) 金額(円)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	12,696,280	(0)	(0)	(12,696,280)
経営基盤安定引当資産	137,000,000	(0)	(137,000,000)	—
小計	149,696,280	(0)	(137,000,000)	(12,696,280)
合計	159,696,280	(10,000,000)	(137,000,000)	(12,696,280)

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科目	債権金額 金額(円)	貸倒引当金の当期末残高 金額(円)	債権の当期末残高 金額(円)
未収金	4,088,888	0	4,088,888
合計	4,088,888	0	4,088,888

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	12,064,160	1,281,480	649,360	12,696,280
	経営基盤安定引当資産	137,000,000	0	0	137,000,000
	特定資産計	149,064,160	1,281,480	649,360	149,696,280

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,064,160	1,281,480	649,360	0	12,696,280

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手持ち有り高	運転資金	1,435,500
	普通預金	十六銀行 羽島支店①	運転資金	58,760,649
		十六銀行 羽島支店②	運転資金	55,434,442
		大垣共立銀行 羽島支店①	運転資金	1,906,868
		大垣共立銀行 羽島支店②	運転資金	1,287,469
		大垣共立銀行 羽島支店③	運転資金	3
		大垣共立銀行 羽島支店④	運転資金	102,839
未収金	羽島市ほか	事業未収金	29,028	
たな卸資産	羽島温泉		4,088,888	
仮払金	羽島市	派遣職員負担金 二重払いのため	246,994	
流動資産合計				1,306,934
				65,838,965
(固定資産) 基本財産	定期預金	十六銀行 羽島支店 定期預金	公益目的事業に必要な活動の用に供 する財産であり、運用益を管理費に 使用している	10,000,000
	基本財産合計			10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	大垣共立銀行 羽島支店 定期預金	職員退職給付引当金見合の引当資産 として、積み立てている。	12,696,280
		大垣共立銀行 羽島支店 普通預金①		12,064,160
				632,120
	経営基盤安定引当 資産	大垣共立銀行 羽島支店 定期預金	経営基盤安定引当資産として保有し ている。	137,000,000
		十六銀行 羽島支店 定期預金		32,296,061
		ぎふ農協 羽島中央支店 定期貯金		35,000,000
		日興証券 岐阜支店 国債		60,000,000
特定資産合計			9,703,939	
その他固定資産			149,696,280	
固定資産合計				159,696,280
資産合計				225,535,245
(流動負債)	未払金	業務委託費 他	各会計区分における費用の未払金	24,428,157
	未払消費税等	岐阜南税務署	消費税及び地方消費税	2,681,100
	前受金	チケット代	令和7年度センターメイト年会費	312,000
	預り金	日本年金機構	厚生年金	1,324,483
		日本年金機構	健康保険	536,646
		労働基準監督署	雇用保険	330,867
		岐阜南税務署	源泉所得税	179,350
		岐阜南税務署	報酬源泉税	156,204
		羽島市役所	駐車場	47,416
共催事業預り金		共催事業チケット預り金	74,000	
未払法人税等	岐阜南税務署 他	収益事業の法人税等未払金	1,391,000	
流動負債合計			1,926,300	
				32,063,040
(固定負債)	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理 目的の事業に従事する職員の退職給 付引当金である。	12,696,280
固定負債合計				12,696,280
負債合計				44,759,320
正味財産				180,775,925